

1.ふるさと再発見ツアー

コーディネーター 滋野浩毅

- 北近畿地域出身で都市部（主に京阪神地区）に進学している大学生等を対象に、大学進学まで地元に住んでいながら意識していなかった、あるいは興味を持たなかった同地域に存在する地域資源を巡るツアーを行う。
- 都市在住者の目で地域を見つめなおすことを通じて、改めて地域資源の再発見を促し、卒業後、Uターンや「関係人口」としてかかわってもらうための判断材料を提供する。

- ・北近畿地域出身の大学生等を対象に、参加者を募集する。また、「いがいと！福知山ファンクラブ」のような、地域外に在住する「関係人口」についても広く募集。
- ・地域を見て回るとともに、地元企業の経営者や地域づくりのキーパーソン等から話を聞く。
- ・ツアーの終了後には参加者からレポートを募り、主催者、地域住民、地元高等学校、地元自治体と情報の共有を図る。
- ・参加費無料、交通費は出発地から福知山駅までの運賃並びに宿泊費の半額程度助成。

事業概要（福知山・朝来編）

経路者関係人口創出・拡大モデル事業

※ 旅費・宿泊費 半額助成

可能性は
地元にある!

1泊2日

ふるさと 再発見ツアー

京都府・兵庫県北部の「北近畿」は、豊かな自然、歴史や文化的資源、食材の宝庫。でも、「働く場所」や「自分の可能性を試す機会」は限られているのでは？ そんな不安を吹き飛ばす、北近畿のよそにはない魅力的な人や仕事、取組を再発見する1泊2日のツアーをご用意しました。「地元を知らないまま都会へ出た人」「地元に残りたいけどちょっと不安な人」、そして「関心がある、応援したい地域ともっと関わりたい人」にオススメです。




福知山・朝来編

丹波編

2019
9.7 ± 8 日

9月7日(土)13:00 JR福知山駅改札集合

7日【福知山市】市内の企業訪問、意見交換/中心市街地におけるリノベーションのまちづくりの取組紹介とまち歩き/市内の若手企業人、まちづくりのキーパーソンたちとの交流会/福知山平野の公共施設等に分布

8日【朝来市】農産法人とワーキングスペースを訪問・体験/代表者、仕掛け人や地元の若手起業家の皆さんと意見交換/17:00後、福知山駅で解散

2019
9.20 ± 21 土

9月20日(金)12:00 JR福知山駅改札集合

20-21日【丹波市】プロゼリアアブタラーの製造で世界を市場にする企業の訪問と体験/登山の発生、本巻撮影・ピクニックの取組/見学、意見交換/宿泊先では近畿農産物プロジェクト「ほんぼ好」さんによる1日体験/21日夕方、福知山駅で解散

参加のお申し込みは

Google
フォーム



FAX メール

0773-24-7151 www.fukuchiyama.ac.jp

事務局のメール、お電話は受付、お申し込みはメールにてお願いいたします。

対象：北近畿地域等出身の大学生や社会人
定員：80名（各回40名）※定員に達し次第締切

参加費、旅費・宿泊費について

参加費は無料です。旅費については、福知山駅までの遠路等の半額程度（最大2,500円）を助成いたします。宿泊費については、約2,000円程度を助成いたします。ご不明な点はお問い合わせください。

※参加費は、申込の段階で決定いたします。申込後、申込内容が変更された場合は、参加費も変更いたします。

- ・参加者：7名（大学生3、社会人4）
- ・福知山では中心市街地における事業やまちづくりの取り組みに関する話、朝来ではUターン、二拠点、副（複）業といった多様な働き方をされている方々からの話が中心

丹波編は12月に延期（後述）

事業概要（福知山行程等）

- 1 レクチャー・交流：岸本道徳さん（株式会社福知山フロント、ノースフロントホステル）
- 2 レクチャー「まちの埋もれし資源を社会とつなぐリノベーションまちづくり～シャッター商店街をレトロ商店街に変える福知山ワンダーマーケットの試み」会場：まちかどキャンパス吹風舎、講師：谷口知弘福知山公立大学教授
- 3 レクチャーと交流「若手経営者の挑戦～一つの店からまちを変える」講師：足立悠磨さん（柳町）
- 4 まち歩き～リノベーションの現場を訪ねる
新町商店街（アーキテンプ、シェアハウスさつき荘、シンマチサイト、まいまい堂）、広小路商店街（まちの場・古本と珈琲モジカ）
- 5 交流会「福知山next会議」（会場：アーキテンプ）に参加
登壇者：奥田友昭さん（（株）福知堂）、杉山俊輔さん（ニンバリ（株））
ファシリテーター 吉田裕美子さん（人材育成コンサルタント）
- 6 宿泊（昭和東集会所）

- 1 朝、福知山から移動
- 2 農事組合法人ファームくだわ代表理事清田正巳さんからの
取り組み紹介と意見交換、施設及び圃場の見学
- 3 昼食・土産物購入
- 4 「KOUBA」(元保育園をリノベーションしたシェアオフィス・コ
ワーキングスペース、工房、ショップ)で、松本智翔さん(竹
田劇場・TRUSS代表)から施設や取り組みの紹介、意見交
換。その後、「KOUBA」内見学
- 5 竹田城下町見学
- 6 福知山へ移動
- 7 解散

経路者関係人口創出・拡大モデル事業

参加費無料 交通費・宿泊費 半額程度助成

可能性は
地元にある!

TAMBA

ふるさと再発見ツアー

1泊2日

2019 12.7(土)~8(日)

丹波市編 第2弾

来て・見て・知って
丹波市の「知られざる優良企業」や
「優れた取り組み」を
体感するツアー

ツアー行程

| 12月7日 | |
|-------------|----------------------------------|
| 13:00 | 福知山駅集合 |
| 14:00 | 大地産業 見学、プロダクトデモンストラーション (81500円) |
| 16:30 | 大地産業 他 |
| 17:30 | キャンプリゾート 森のひととき 宿泊 |
| 12月8日 | |
| 7:30 | 朝食 |
| 8:30 | 出発 |
| 9:00~10:30 | アジサイ産地調査 見学 |
| 11:00~12:30 | 道の駅 丹波おばあちゃんの家 見学、土産物購入等 |
| 13:00~15:30 | キャンプリゾート 食事、見学 |
| 16:00 | 福知山駅まで 解散 |

※ 参加費：参加費無料。旅費については、福知山駅までの運賃等の半額程度（上限2,500円）、宿泊費については、半額助成します。

申込方法は裏面

- ・参加者：11名（1日のみの参加者含む）
- ・地域のグローバル企業、災害復興からの地域づくり、地域資源を活かしたビジネスの現場を中心に訪問

主催：ふるさともう一度会議（福知山市、朝来市、丹波市、福知山公立大学）

詳細はお気軽に 福知山公立大学 北近畿地域連携センター ☎0773-24-7151

12月7日（土）

- 1 福知山駅集合、チャーターバスで大地農園へ
- 2 大地農園で社長からのお話、工場見学、プリザーブドフラワー体験

12月8日（日）

- 1 谷上公民館にて、余田明美様から市島町鴨阪における水害復興とアジサイ栽培、村づくりに関する見学と説明
- 2 道の駅丹波おばあちゃんの里で施設見学と春日ふるさと復興株式会社横山様から説明
- 3 無鹿リゾートでオーナーシェフ鴻谷佳彦様からのお話、希望者は食事

ふるさと再発見ツアー

2泊3日
2019 12.6~8.

参加費無料 交通費・宿泊費 半額助成

可能性は
地元にある!

美しい里山でカーボンオフセットの取り組みや
自然を体験してみませんか!?

放置竹林の伐採と竹炭化による肥料化体験を
中心に人気のスポットを巡る!

12:00 朝のM朝会
オリエンテーション
14:00 里山ツアー
8:00 竹伐採体験
9:00 竹炭化体験
12:00 里山ツアー

申込方法は裏面

主催：ふるさともう一度会議（福知山市、新城市、丹波市、福知山公立大学）
協賛：ふるさと、福知山公立大学 北近畿地域連携センター ☎0773-24-7151

- ・参加者：1名
- ・農事組合法人かわい様の協力を得、放置竹林の伐採と竹炭作りを体験

参加者の都合により、12月6～7日で実施

主なプログラム

- ・里山ツアー
- ・竹伐採体験
- ・竹炭作製

当日の様子(福知山・朝来編)



当日の様子(福知山・朝来編)



当日の様子(丹波編)



大学生らが丹波市内を巡り、地場産物や地域づくりの取り組みを体感する1泊2日のツアーが7日、始まった。初日は、観賞用のプリザーブドフラワーを製造する大地農園(同市山崎町)の工場を見学し、生花を特殊加工する独自技術について学んだほか、同社の製品を使ったアレンジメントを体験した。(大田純之)



プリザーブドフラワーの製造工場を見学する大学生ら=大地農園

丹波市の魅力 大学生ら体感

北近畿地域の魅力を学生たちに知ってもらおうと、丹波市と福知山市、京都府福知山市、福知山公立大学(同市)でつくる「ふるさとまちづくり推進協議会」が企画するツアー。総務省の關係人口削減・拡大モデル事業に選ばれており、北近畿各地で開催されている。

今回は同大学の学生を中心に9人が参加し、大地作社による講話を聞いた後、プリザーブドフラワーの製造工場へ。「花の種類によって、部屋の湿度や湿度を細かく調整して

農園工場見学、独自技術学ぶ

1泊2日のツアー、9人参加

います」といった職員の説明を聞きながら、原材料のパラを選別する様子などを見て回った。

同大学3年の坂本優希さん(19)は「採れたいいものを採りながら、ヒントを求めて参加した」といい、「丹波にこんなすごい技術を持った企業があるなんて、驚きです」と目を輝かせていた。

2日目は、丹波市山崎町の大地農園を訪れ、大地作社が独自技術を開発したアンチサイコロを製造する

当日の様子(三和編)



- 商工会議所青年部長の個性に魅了された（学生）
- 地域のいろいろな方と交流でき、良い勉強になった（学生）
- 強みを生かせる場があるのはすごいと思った
- ビジネスのことがわからないので、懇親会の時少し困惑した（学生）
- 色々な人たちと出会えたのは良かったが、もう少し生活の中も見たかった（学生）

- 身近にある企業のことを何も知らなかったので、知ることができてよかった（学生）
- 北近畿にこのように国際的に活躍している企業があることを初めて知った。もっと他にも優良企業があるはずだと思う。益々の発展を期待したい（社会人）
- おばあちゃんの里では道の駅の経営にあたっての工夫を学べたし、無鹿リゾートで食べた鹿もやわらなくておいしかった（学生）
- 復興の取り組みと圃場の見学がご苦労が思われて心に残った（社会人）

- 思ったよりもハードな内容でした。竹の重さの違い、形の違いに興味を持つことができ、ある意味、肉体労働の面白さを感じ取れました。

(森下航平／京都大学総合人間学部1年生)

- ・地域の魅力発見
- ・地域づくりのアイデア
- ・地域で自分らしく生きる若者

2. 中高生たちとの交流会

コーディネーター 滋野浩毅

- 福知山公立大学、龍谷大学、京都産業大学の北近畿地域出身学生等と地元の中高生とが地域社会の課題をめぐってワークショップ形式で意見交換を行う。
- ワorkshopを通じて、地元に対する双方の考え、気づき等を共有しながら、「若者が地域のことを知る、地域にかかわる、地域に住む、地域で働くことの意味・意義」について共に考える。

- ・「ふくちやま未来会議」として開催
- ・2019年8月19日福知山公立大学北近畿地域連携センターCo-labスペースにて実施
- ・中高生14人、大学生10人、福知山市役所学生インターン5人が参加
- ・以下の3つの構成でWSを実施
 - Round1 10～20年後の福知山市の暮らして？
 - Round2 10～20年後の暮らしが実現できるために
 - Round3 今の私たちができること
- 1テーブルに中高生と大学生・インターン生がほぼ同数になり、WSを行なった

「ふくちやま未来会議」チラシ

福知山公立大学 地域連携推進センター

大学生と中高生で地域を語る

参加無料

ふくちやま 未来会議

2019
8.19.
13:30 ~ 16:30

福知山公立大学 (Ida-ra)
北近畿地域連携センター
C&L Lab. スペース

福知山公立大学 地域連携推進センター

募集

要申込 福知山市の中学・高校に通う学生 **30名**

Google
フォームより
お申し込みを

--- 定員に達し次第受付終了 ---

2019年8月19日(月) 13:30~16:30 福知山公立大学 北近畿地域連携センター C&L Lab. スペース

主催：福知山公立大学 共催：福知山市

福知山公立大学
The University of Fukuchiyama

北近畿地域連携センター ☎0773-24-7151

「朝来市中高生リーダー研修会」と兼ねて開催

- ・2019年8月20日朝来市役所本庁4階401・402大会議室にて実施
- ・朝来市中高生合計44名、大学生14名 参加
- ・テーマ「私たちの一歩が未来のまちを創る」
- ・以下3つのステップのWS及び市長との対話で構成
 - Step1 10～20年後の私たちの朝来市での暮らし
 - Step2 10～20年後の暮らしが実現できるために、幼少期や今の中に必要なこと
 - Step3 今の私たちが出来ること
- ・WSのテーブルファシリテーターは大学生が担当

「朝来市中高生リーダー研修会」

令和元年度 朝来市中高生リーダー研修会

脱着者関係人口創出・拡大モデル事業「中高生たちとの交流会」

■開催日時 令和元年8月20日（火）13:30～16:30

■テーマ 私たちの一歩が未来のまちを創る

「 まちは、一人ひとりのいろんな活動・取組みでできています。だからこそ、朝来市で活躍する人「ASAGOING 人」がたくさんいれば、まちは楽しくなり元気になります。では、ASAGOING 人がたくさんいるまちはどんなまち？ どうしたら増える？そして、少しでも ASAGOING 人が多くなるようにしていくには、どうしたらいいだろう？小・中・高校生のおきにどんな体験をしておけばいいだろうか？そんなことを考えながら、今の私たちができることを考えてみよう！

■プログラム

| | 内容等 |
|-------------|---|
| 13:30～13:40 | オリエンテーション |
| 13:40～13:55 | 話題提供（総合政策課副課長和田幸司さん） ・朝来市の現状と課題 ・人口減少や少子高齢化が進むと朝来市はどのようなようになる？ ・人口減少や少子高齢化に対応した朝来市の取り組みとは？ |
| 13:55～16:25 | グループワーク Step 1 <u>10年後、20年後にも住み続けたい朝来市ってどんなまち？</u> <u>どんな暮らし？</u> ・朝来市で暮らすとしたら、どういう暮らしが良かったら嬉しい？ ・どんな仕事をしているだろう？どんな働き方だろう？ ・安心して暮らせる地域ってどんなだろう？（子育て・介護・防災など） Step 2 <u>10年後、20年後に自分たちが目指す朝来市での暮らしを</u> <u>実現するために、年少期や今のあいだに必要なことって？</u> ・朝来市が好き！朝来市で暮らしたいって思うのはどういう気持ちがあるから？ ・どんな力が必要だろう？そのためにどんな経験が必要だろう？ ・こんな体験良かったよ、後輩たちも体験してほしい！ Step 3 <u>今の私たちができること</u> グループ発表 ナイスアイデア投票 市長・副市長との対話 |
| 16:25～16:30 | クロージング |

■グループワークのファシリテーターの紹介

京都産業大学現代社会学部教授 ^{しげの ひろき} 滋野 浩毅 さん

当日の様子(福知山)



兩丹日日新聞

発行所
(株) 兩丹日日新聞社
〒600-0005
福知山市榎尾新町一丁目99
TEL0773-22-2885 FAX22-3333
郵便番号 600-0005
E-mail info@yodanisun.jp
http://www.yodanisun.jp
新聞購読の方針は、配達について
のお問い合わせは読者センターにお寄せ
ください。発行所・印刷所・編集所・営業所
〒600-0005 福知山 大正町一丁目
(株) 兩丹日日新聞販売部
TEL23-8182 FAX23-8006
編集・印刷・運送・販売 上六八部
中六八部 下六八部 (共計)

古里のためにできること 公立大がふくちやま未来会議



将来見据え郷土愛育成 事務省の生徒、学生ら話し合う

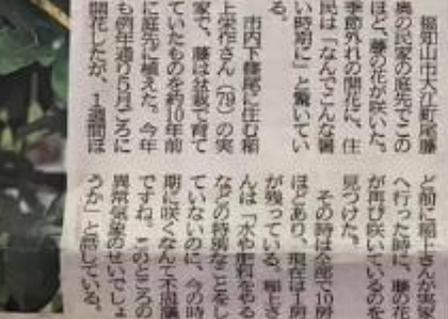
福知山市西小谷ケ丘の福知山公立大学(井口和紀学長)は19日、大学生と中学生、高校生が話し合う「ふくちやま未来会議」を、大学内の北近畿地域政策センターで開いた。「福知山の未来のためにできること」について、みんなが考えた。市共催。

地方創生をめざす事務省の関係人口創出・拡大事業の一環、福知山山について考えることで、古里への愛着を育て、でもらう目的で、初めて開いた。中袋、高校生は、大学への進学などで一進市外に出てき、また地元に戻ってき、ほしいもの願いを込めている。

この日は、福知山公立大学と併発会、福知山高校、嵯峨中学校などから約40人が参加。AIとロボットにふかれ、10年、20年

夏に藤が開花

大江町尾藤 突の
稲上さんの実家で



福知山市大江町尾藤、奥の民家の庭先でこのほど、藤の花が咲いた。ほと、藤の花が咲いた。季節外れの開花は、住民は「なんでこんな暑い時期に」と驚いている。その時は全部で10房ほどあり、現在は10房が残っている。稲上さんは「水や肥料をやるなどの特別なことをしていないのに、今の時期に咲くなんて不思議ですね。このごろの異常気象のせいではないか」と話している。

Origami Pay
おトクにスマホでお支払い

Origami Payは、お支払いの場面でQRコードを読み取り、お支払いが完了するまで、お支払いの金額を確認できる仕組みです。

Pay

最大3%還元
1000円以上のお支払いで

京都市北都信用金庫

あすの運勢 【先負】

一白〇 海馬の海は荒れにせず白雲で
二黒〇 凶運しても荒れにせず白雲で
三黒〇 凶運しても荒れにせず白雲で
四黒〇 凶運しても荒れにせず白雲で
五黒〇 凶運しても荒れにせず白雲で
六白〇 凶運しても荒れにせず白雲で
七赤〇 凶運しても荒れにせず白雲で
八白〇 凶運しても荒れにせず白雲で
九赤〇 凶運しても荒れにせず白雲で

当日の様子(朝来)



- 福知山の人口は少なくなっているなので、ネガティブなことを考えるのではなく、どうつながっていかうかということを考えることができた（高校生）
- 福知山の現状と未来について考える機会になった（中学生）
- テーマが難しい。テーマのつながりと求めている意見にずれを感じる（大学生）

- (step3で考えてもらった「今の私たちが出来ること」から)
- 大人よりも子供が動く。そのために自主性を身につける
- 大学生の立場として協力してくれる人脈を増やす
- 地域と学生との対話の場を増やす
- 地域のお祭りなどに参加することで人間関係を作り、助け合える関係を作る

(深川春輝／福知山公立大学地域経営学部1年生)

- 福知山市に住む中高生の地元(福知山)に対する素直な意見を聞くことが出来た
- 人口減少というマイナス面の話題についてプラス思考で考える発想にいたった
- 10年後住むか分からない福知山について未来志向で考えるきっかけになった

3.移住体験ツアー（お試し移住）

コーディネーター 小澤七洋
体験者 松井慎治（会社員）

都市に在住する人達を対象に、都市型の生活とは異なる環境での生活体験”お試し移住”の機会を提供することにより、北近畿地域（今回は特に主として福知山市・丹波市・朝来市）で特色のある活動をしている組織・団体・活動家等に、仕事の体験を通じて、都会での生活のあり方を見直して地方都市や田舎暮らしにも大きな魅力があることを知ってもらうこと。

またその体験を通じて、北近畿地域に対して何らかの支援や情報提供・発信などをする「関係人口」として具体的に行動するきっかけをつくる。

1、当初企画と実績内容

・企画方針

企業、農業法人（農家でも可）、地元の活動家、など魅力のある技術、特産品あるいは観光事業の主体となっているところで2週間以上をワーキングホリデー方式で受け入れてもらう。

【目標】 ◆福知山市 15名 ◆朝来市 15名・実績

・実績

◆福知山市農業法人ひぐち農園 女性1名→樋口農園に3月に就業予定
男性1名→お試し移住住宅入居予定

(チラシ参照 資料a)

◆朝来市農業法人ファームくだわ 募集無 ※最初の募集で準備不足
(チラシ参照 資料b)

◆朝来市ホテルEN 男性1名 (→移住検討中)
(チラシ参照 資料c)

総務省関係人口創出・拡大モデル事業

福知山市編 第1弾

12日間
福知山でのリアルな働き方

移住体験ツアー



豊かな農山村に生まれながら、北近畿の中核都市として産業も発展している福知山で、働く・暮らす・田舎移住体験してみませんか？

内容：オリエンテーション（福知山市役所）・仕事内容説明（樋口農園）、農作業、移住アドバイス（希望者のみ）、意見交換等

参加のお申し込みは

Google フォーム  **FAX | メール**
0773-24-7152 | kita-re@fukuchiyama.ac.jp
ツアー希望日、氏名（ふりがな）、性別、年齢、メールアドレス、電話番号、住所、所属（大学、勤務先等）を記載してください。

対象：都市部等在住の学生及び社会人
12日間現地に滞在し、働くことができる方

● 樋口農園 京都府福知山市三和町梅原5
電話 0773-58-2752

報酬 7,000円/日(10日間 70,000円)
※仕事時間 8:00~17:00
※宿泊費、食費 自己負担
※宿泊費 1泊(素泊まり) 3,000円
※ 福知山市役所 京都府福知山市字内配 13-1

| 第1次募集 | 応募締切 9.16(水) | 第2次募集 | 応募締切 9.24(火) |
|-------------------------------------|--------------|---------------------------------------|--------------|
| 2019 9.17 火 ~ 26 木 | | 2019 9.27 金 ~ 10.6 日 | |
| 定員：3名 | | 定員：3名 | |

※屋外作業のため帽子、手袋、汚れてもよい服装が必要 ※雨天は休業のため当日はできません（雨天以外は土日でも作業あり） 詳細は下記までお問い合わせください

報酬7000円
宿泊自己負担(4000円前後)
食費等も自己負担

約2週間の
ワーキングホリデー
2サイクル

総務省関係人口創出・拡大モデル事業

じっくり2週間
田舎暮らし!

移住体験 ツアー

朝来市編

天空の城竹田城跡がある朝来市で
田舎移住体験してみませんか？

若い人にとって働き甲斐のある新しい農業を目指している「農事組合法人ファームくだわ」にて、稲刈りなどの農業体験を通じて、若手就農者からの体験談を聞くことができます。また、移住で人気のある朝来市において、朝来市役所より移住関係のアドバイスも受けられます。

参加のお申し込みは

**Google
フォーム**



読み取ってください

FAX | メール

0773-24-7152 kita-re@fukuchiyama.ac.jp

ツアー希望日、氏名(ふりがな)、性別、年齢、メールアドレス、電話番号、住所、所属(大学、勤務先等)を記載してください。

対象：都市部等在住の学生及び社会人
2週間現地に滞在し、働くことができる方

● 農事組合法人ファームくだわ
兵庫県朝来市和田山町久田和 658-2

報酬 7,000円/日(13日間 91,000円)
※仕事時間 8:00～17:00 ※送迎あり
※参加費無料 宿泊費、食費は自己負担となります。
※宿泊費 1泊(2食付き)6,000円～7,000円
(素泊まり 4,500円～)

内容：オリエンテーション・仕事内容説明、農作業、若手就農者からの体験談・移住アドバイス(希望者のみ)、意見交換等

| 第1次募集 | 応募締切 9.1(日) | 第2次募集 | 応募締切 9.9(月) |
|-----------------------------|--------------|---------------------------|--------------|
| 2019 9.2月～15日 | 農作業：2名 | 2019 9.16月～29日 | 農作業：2名 |
| 第3次募集 | 応募締切 9.24(火) | 第4次募集 | 応募締切 10.7(月) |
| 2019 9.30月～10.13日 | 農作業：4名 | 2019 10.14月～27日 | 農作業：4名 |

※運転免許が必要 ※農外作業のため帽子、手袋、汚れてもよい服装が必要 ※雨天は休業のため日当はできません(雨天以外は土日も作業あり) 詳細は下記までお問い合わせください

総務省関係人口創出・拡大モデル事業

14日間、お仕事しながら田舎暮らし!

移住体験ツアー

竹田城 城下町 ホテルEN(えん) ☎079-674-0501
兵庫県朝来市和田山町竹田字上町西側363

朝来市編 第2弾

天空の城竹田城跡がある朝来市で田舎移住体験してみませんか?

「天空の城」として人気を集める竹田城跡の城下町に誕生したホテル「EN(えん)」で働きながら、地域の魅力を感じてみませんか? 約400年の歴史がある旧木村酒造をリノベートした日本建築の美しさを感じるホテルです。

- 報酬 日給7,000円 8時間勤務(週休2日、休日は無給)
- 勤務時間 原則7:00~16:00(1時間休憩)
- 業務内容 食事準備、清掃等
- ※ 宿泊費、交通費、食費 自己負担
- 宿泊費 4,500円~ 希望により騎籠(JR和田山駅周辺)
- 交通費 往復380円 ※和田山駅~竹田駅(ENまで徒歩2分)
- ◆ 朝来市役所 兵庫県朝来市和田山町東谷213-1 (JR和田山駅から徒歩2分)

内容：オリエンテーション(朝来市役所)・仕事内容説明(EN)、お仕事体験、意見交換等 ※希望者には朝来市役所から移住相談も実施

| 第1回 実施期間 | 応募締切 10.12(土) | 第2回 実施期間 | 応募締切 10.12(土) |
|--|-------------------------|--|-------------------------|
| 2019 10.26 ^土 ~11.8 ^金 | 定員:1名程度 面接日 10.18(金) | 2019 11.9 ^土 ~22 ^金 | 定員:1名程度 面接日 10.18(金) |
| 第3回 実施期間 | 応募締切 11.9(土) | 第4回 実施期間 | 応募締切 11.9(土) |
| 2019 11.23 ^土 祝~12.6 ^金 | 定員:1名程度 面接日 11.15(金) | 2019 12.7 ^土 ~20 ^金 | 定員:1名程度 面接日 11.15(金) |
| 第5回 実施期間 | 応募締切 11.9(土) | ★面接審査を実施します。 詳細はお申し込み頂いた方にご連絡致します。 | |
| 2019 12.21 ^土 ~2020 1.5 ^日 | 定員:1名程度 面接日 11.15(金) | | |

申込方法は裏面

主催：ふるさともう一度会議（福知山市、朝来市、丹波市、福知山公立大学）

詳細はお気軽にお問い合わせください 福知山公立大学 北近畿地域連携センター ☎0773-24-7151

1、ひぐち農園農業体験（福知山市）

◆ひぐち農園の特徴

農業の担い手育成を目的に農業法人を夫婦で立ち上げ。

積極的に農業体験希望者を受け入れている。

→ 新聞記事参照（資料 d）

◆狙い

農業体験を通じ田舎の生活の楽しさや、ネットワークを作ってもらい、
これからの生活を豊かにしてもらう

◆主要体験プラン

- ① 福知山市内、福知山城、福知山公立大学見学及び移住関係説明
- ② ひぐち農園実務体験及び移住者交流

◆実績

- ① 期間：第4回10/15-23（2週間） 参加
- ② 参加：1名（大阪市在住女性）
- ③ 宿舎； ひぐち農園提供（有料） 通勤 自転車（貸与）20分
- ④ 応募経過：9/28（土）移住イベント「京都府移住-交流フェアin大阪」

◆実施上のポイント

連携の重要性：福知山市と樋口農園の全面的協力と積極的な参加者の
意欲により両者にとり有意義な結果となった。

→ 新聞記事参照（資料 e）

2011年(平成23年)9月9日(金)

日本農業新聞

頑張る 農業法人

福知山市の南東部に位置する三和町梅原地区で、農業の担い手を育成し、集落の農地を守りたいと、夫妻で立ち上げた農業生産法人「合同会社、丹波の里ひぐち農園」。

ハウス21棟で、「九条ねぎ」「みず菜」「万願寺とうがらし」などの京野菜や、水稲2区、栗1区と多彩な品目を手掛ける他、こんにやく、漬物などの加工・販売にも取り組む、従業員3人を雇用して、強い農業経営を目指す。

代表社員の樋口泰夫さん(64)は、兼業農家として、親の農業を引き継ぎ、妻の田嶋子さん(65)と米作りに励んできた。より農業経営を安定させようと20年前に専業農家となることを決

意。1畝にハウスを建て、地域では先進的だった「みず菜」をはじめ、多彩な品目栽培に取り組んだ。

自身には後継者がいないため、パートタイマーを雇用したり、新規就農者の研修受け入れも積極的に進めてきた。

そうした中、地区内の約30戸の農家の高齢化が進み、休耕地も増えてきた。そのため地区内の農地を守るとともに、雇用した従業員の労働管理を整備する目的で、2006年7月に設立条件が簡易な合同会社を妻とともに立ち上げた。

法人化したことにより、地区内の農家からは、農作業委託が寄せられるようになり、従業員の労働保険、給与、労働時間

樋口さん

合同会社 丹波の里ひぐち農園 福知山市



夫妻で法人立ち上げ

担い手育て、地域農業を守る

【九条ねぎ】ハウス内で、作業に励む従業員を暖かく見守る樋口さん夫妻（立ち姿）

の整備なども進めることができたようになった。野菜類は「A」東京都のくんに出荷する他、加工品は「A」直売所や、自ら開拓したスーパーなどで販売する。

樋口さんは「経営的にはまだまだ。昨年は黒字に転換できたものの、法人化のメリット発揮はこれから。今後も担い手育成を通じて地域農業の維持と、経営の安定化を目指して頑張りたい」と意欲を語る。

▽法人の所在地 福知山市三和町梅原5
▽電話 0773(58)4831

農園で収穫のこつ学ぶ

福知山、移住体験ツアー



水菜の収穫を体験する参加者
(福知山市三和町梅原・丹波の
里ひぐち農園)

1週間にわたり農作
業などを体験できる
「移住体験ツアー」が
16日、福知山市三和町
梅原の丹波の里ひぐち
農園で始まった。参加
者は収穫のこつなどを
教わりながら作業に取り
組み、就農への理解
を深めた。
福知山での就労や暮
らしの魅力を体感し、

移住へのきっかけにし
てもらおうと市などが

初めて実施。野菜の種
まきや水やり、袋詰め
作業などを体験する。
この日はビニールハ
ウスで水菜を収穫。根
元の土を取り除き、虫
がついていないか確認
しながら一つ一つ丁寧に
コンテナに積み込んで
出荷準備に当たった。
清掃作業員の高田安
規子さん(43)「大阪
市は「農業がどんな
ものか知りたくて参加
した。楽しくて、女性

でもできると分かつた」と話していた。
(古都千鶴)

両丹日日新聞に
掲載された
高田さん

楽しくて
女性でもできると
分かった

◆ 高田さんの移住体験の感想

- 福知山駅から出ると道が広くて驚きました。
- 駅からの送迎、体験開始までに買い物先に回ってもらったことが良かった。
- スーパー、ランドリーが近いのが良かった。
- 初めて農業を体験してみて、大変な作業ではあったが続けてみたいと思った。
- 福知山市街は、チェーン店などたくさんあり思っていたより都会でした。
- わりと大きな商店街がありましたが、閑散としといて少し寂しかったです。
- 農業体験では、野菜の収穫の仕方、肥料の巻き方など多くの事を学ばせていただきました。
- 鳥の声や風の音など都会とは違う音に囲まれて、ゆったりとした時間の流れを感じながら作業できて新鮮でした。特に栗の木の肥料まき時は、まるで天空の城ラピュタにいるようでした。
- 再度、福知山に来た際、樋口さんから家も用意しているのでいつでも来てくださいと言われたのが嬉しかった。
- 福知山城、大江山周辺に案内してくださりありがとうございました。
- 皆さん親切にしてくださって感謝しています。本当にありがとうございます。
- 本日は参加できなくて残念です。
→体験シーン等参照（資料 f）

資料f 体験シーン



(写真提供 福知山市・ご本人)

事業概要④事例報告 朝来市ホテルEN 福知山公立大学

1、ホテルEN裏方体験(朝来市)

◆ホテルENの特徴

- ・登録有形文化財、天空の城、竹田城跡の城下町に誕生したホテルEN。
- ・旧木村酒造をリノベートして、2013年秋に誕生。
- ・ホテル、レストラン、カフェ、人と人の縁をとりもつ複合商業施設。
→ ホテルEN紹介参照(資料g)

◆狙い

人気のホテルENの裏方の仕事を体験しながら市役所を中心に移住に関する情報収集と人脈づくりを行う。

◆主要体験プラン(チラシ参照※補足5)

- ① 朝来市内見学、市役所等移住関係情報収集
- ② ホテルEN裏方体験

◆実績

- ① 期間:第3回◆期間11月23日~12月6日
- ② 参加:豊中市 松井慎治さん
- ③ ホテルEN、朝来市の積極的な支援と松井さんの意欲的な行動で成果



資料g ホテルEN紹介



【参加者発表】チラシを見て・・・

関係人口創出
ってなんだ？

ホテルEN様外観
ここに宿泊しながら
仕事ができる？
いいんじゃない

雲海は絶対に見て
やろう

総務省関係人口創出・拡大モデル事業

14日間、お仕事しながら田舎暮らし！

移住体験 ツアー

竹田城 城下町 ホテルEN(えん) ☎079-674-0501
兵庫県朝来市和田山町竹田字上町西側363

朝来市編 第2弾

●報酬 日給7,000円 8時間勤務(週休2日、休日は無給)
●勤務時間 原則7:00～16:00(1時間休憩)
●業務内容 食事準備、清掃等
※宿泊費、交通費、食費 自己負担
●宿泊費 4,500円～ 希望により斡旋(JR和田山駅周辺)
●交通費 往復380円 ※和田山駅～竹田駅(ENまで徒歩2分)

◆朝来市役所 兵庫県朝来市和田山町東谷213-1
(JR和田山駅から徒歩2分)

内容：オリエンテーション(朝来市役所)・仕事内容説明(EN)、お仕事体験、意見交換等 ※希望者には朝来市役所から移住相談も実施

天空の城竹田城跡がある朝来市で
田舎移住体験してみませんか？

「天空の城」として人気を集める竹田城跡の城下町に誕生したホテル「EN(えん)」で働きながら、地域の魅力を感じてみませんか？約400年の歴史がある旧木村酒造をリノベートした日本建築の美しさを感じるホテルです。

事業概要⑤体験談 ① 参加の動機

●田舎暮らしを考えるきっかけ

✓ ずっと以前から夢見たこと

- ・50歳を過ぎたら自然中心の生活スタイル(田舎暮らし)を
 - ・自然中心の仕事をし、自分のペースで過ごす”スローライフ”が理想
- ※ただし”スローライフ”≠”楽”

✓ 自分は何ができるか？

- ・経済一辺倒の社会に疑問、循環型社会、**持続可能な森林管理に興味あり**
- ・**巨大地震のリスク回避**(大阪、東京でまもなく巨大地震が発生?!)
- ・**木にまつわる仕事**を起点に。その候補地を選定中
(①朝来市(兵庫)、②智頭町(鳥取)、③真庭市(岡山))

●移住体験ツアー参加前の期待と結果

◎満足 ○ほぼ満足 △物足りない ×実践できなかった

✓ 朝来市を知る

- ◎竹田城や生野銀山などの**朝来観光を体験、雲海もゲット**
- 自然環境**の良さ・厳しさ、**生活環境**の利便性もある街を体験
- 日常生活(仕事・買い物や通勤)と**必要コストをイメージアップ**
- 市の**インフラ(交通網、図書館、プールなど)**整備状況の確認

✓ 現地で仕事経験する

- ホテルEN様でベットメイクや部屋掃除、庶務作業(9:00-15:00)
- 通勤(和田山⇄竹田) 車15分、自転車30分
- ※**残念ながらホテルEN様での宿泊/食事はかなわず**。おいしいまかないを頂きました

✓ 移住に向けての取り組み

- △先輩移住者や地域住民の皆さん**コネクションづくり**
- △**木にまつわる仕事**や農業の現況確認。(できれば体験も)
- △**二拠点生活**の可能性確認(どのような活動が考えられるか)

事業概要⑤体験談 ③良かった事と課題

✓ 良かったこと

- ・秋の行楽シーズンに**朝来観光**できたこと(竹田城の雲海も体験)
- ・**様々な人との貴重なコネクション**を持てたこと
 - ・ホテルEN様のスタッフやパートの皆さん
 - ・移住サポーターの皆さん
 - ・木にまつわる仕事(森林組合や造園会社、材木市場)
 - ・朝来ジョブサポートの支援)

✓ 課題

- ・時間に余裕のある人しか参加できない
- ・今回のツアー趣旨(関係人口創出?)の明確化

ツアー趣旨・目的が明確であれば適切な期間設定かも・・・
2週間が適正かどうか？ 正直長いかな

事業概要⑤体験談 ④今後期待する事

✓ 今後期待すること

- ・移住者の希望をツアー実施に確認・打合せし、**きめ細かい支援**
 - ・単純な宿泊地と作業場の往復とならないように、移住者との交流などの機会を設けておく
 - ・就農や林業希望者に即した職場設定
- ・**「関係人口創出・拡大事業モデル」趣旨／ゴールを周知**
結局今回のツアーは関係人口創出にどう活かされるのか**よくわからない**
- ・**ツアー終了後のフォロー**の必要性
二拠点活動の進め方指針の検討など

✓ 最後に(今回のツアーと関係ない話ですが・・・)

定期的に開かれる移住セミナーはいつも毎回大盛況です。

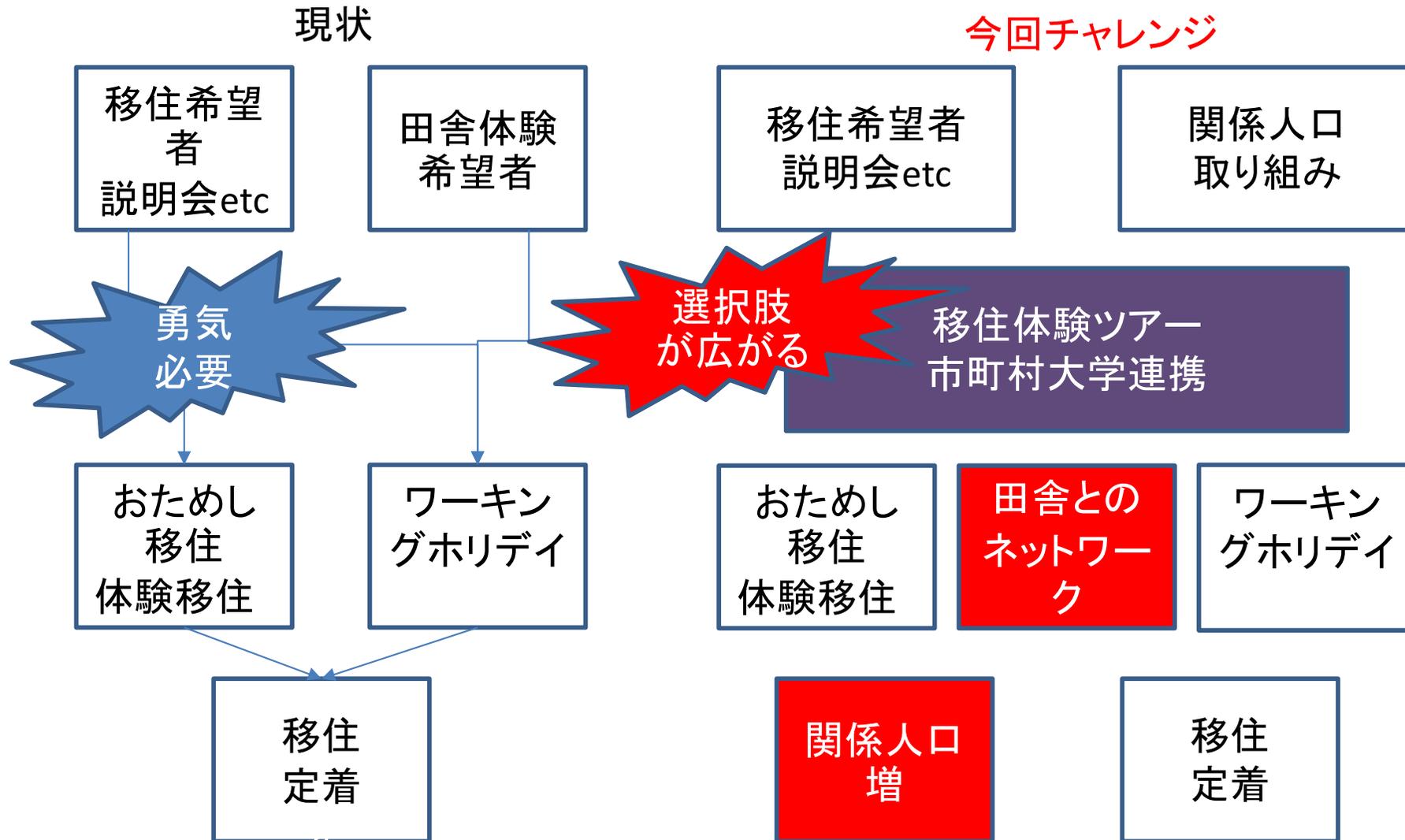
各自治体の当事者の方は本当に一生懸命活動されています。

ただふるさと納税と同様に”競争”が激しすぎないか？と疑問に感じます。

過疎化は国レベルの話、各自治体に競争を促して自分さえ良ければ的な競争はいか
がなものか？

自分もそれを利用して、ピッタリ合う場所を求めています。そこに**少し違和感**があります。

まとめ



今後の課題

参加者へのフォロー: 期間のフレキシブル化・宿泊、交通費の援助
受け入れ側へのフォロー: 給与の補助、広域連携(市町村大学)

4.「ふるさとを生きる」 ワークショップ

コーディネーター 久保 友美

- ・都市と地域に住む若者や住民が、密度の高い意見交換を通じて「ふるさとで生きる」ことの意味と意義を再確認する。
- ・5年後を見通して「私は何をすべきか」「私には何ができるのか」「ふるさとをこのようにしたい」と具体的に考え、行動するきっかけとなる場をつくる。

・前半(フィッシュボウル形式)は、センターテーブルに6席を用意した。参加者は、福知山市／朝来市に暮らす地域リーダー3名、都市部と地方の大学生2名。残り1席は自由席として、周囲の聴衆が随時出入りして自由に発言することができる環境とした。

(福知山市)

小林加奈子さん(農業者:株式会社小林ふぁーむ)

イシワタマリさん(美術家:山山アートセンター)

片山隆永さん(経営者:株式会社トラスト)

(朝来市)

中島英樹さん(一般社団法人朝来まちづくり機構理事、地域おこし協力隊OB)

松本智翔さん(竹田劇場代表、TRUSS代表)

津 志歩さん(株式会社NOUEN 新規就農者)

・後半(ワールドカフェ形式)は、参加者全員で意見交換が行なえるように、5・6名程度の小グループをつくり、「ふるさとで働く魅力や機体」「ふるさとで暮らす、働く上での不安や足りないもの」「新しいふるさとでの『生き方』『暮らし方』『働き方』について、テーマごとにグループを変えながら話し合った。

総務省関係人口創出・拡大モデル事業

ふるさとを 生きる ワークショップ in 福知山市

参加無料

自分が生まれたふるさとで暮らしたい！
都市部でなく地方で暮らしたい！
地方での暮らしが気になる！

だけど こんな不安はありませんか？
仕事はあるの？ 周りの友達は都会に出て行って、寂しくなるのでは？
ふるさとに戻るタイミングっていつ？
同年代で活躍中の人はいるの？

このワークショップでは、ふるさとで暮らす先輩方のお話を聞き、参加者同士で交流をはかりながら、自分の将来を具体的に思い描きます。





福知山市在住
お話を聞く方

内容：参加型パネルディスカッション(フィッシュボウル)、小グループでの対話

| | | |
|---|---|---|
| イシワタマリさん I ターン 美術家・山山アートセンター | 片山 隆永さん U ターン 起業家・株式会社トラスト | 小林 加奈子さん 孫ターン 農業者・株式会社小林ふぁーむ |
|---|---|---|

2019 10.27 日
15:00 ~ 18:00 14:30 受付開始

市民交流プラザふくちやま
3F 市民交流スペース



主催：ふるさともう一度会議（福知山市、朝来市、丹波市、福知山公立大学）

詳細はお気軽にお問い合わせください。福知山公立大学 北近畿地域連携センター ☎0773-24-7151 **申込方法は裏面▶**

総務省関係人口創出・拡大モデル事業

ふるさとを 生きる ワークショップ in 朝来市

参加無料

自分が生まれたふるさとで暮らしたい！
都市部でなく地方で暮らしたい！
地方での暮らしが気になる！

だけど こんな不安はありませんか？
仕事はあるの？ 周りの友達は都会に出て行って、寂しくなるのでは？
ふるさとに戻るタイミングっていつ？
同年代で活躍中の人はいるの？

このワークショップでは、ふるさとで暮らす先輩方のお話を聞き、参加者同士で交流をはかりながら、自分の将来を具体的に思い描きます。



朝来市在住
お話を聞く方

内容：参加型パネルディスカッション(フィッシュボウル)、グループ別ワークショップ

| | | |
|--|----------------------------------|----------------------------------|
| 中島 英樹さん 一般社団法人朝来まちづくり機構理事、 地域おこし協力隊OB | 松本 智翔さん 竹田劇場代表、TRUSS代表 | 津 志歩さん 株式会社NOUEN 新規就農者 |
|--|----------------------------------|----------------------------------|

2019 11.16 土
13:30 ~ 16:30 13:00 受付開始

あさご・ささゆりホール
〒679-3431 兵庫県朝来市新井 73-1



主催：ふるさともう一度会議（福知山市、朝来市、丹波市、福知山公立大学）

詳細はお気軽にお問い合わせください。福知山公立大学 北近畿地域連携センター ☎0773-24-7151 **申込方法は裏面▶**



(福知山市)

- ・地方が好き、良いという学生に会えて意識が変わった。自分から地方を肯定する言葉、意見が出て意識の見直しができた。
- ・ふるさとはいくつあってもよい。
- ・住むなら地方か都市かと思っていたが、海外で住むという選択もあると思った。

(朝来市)

- ・田舎に「ない」と感じるものは、みんなで作っていけばよいのではないか。資金が問題になって難しいのかな・・・面白い人はいっぱいいるのに。
- ・移住者の人が集積する(新興住宅的な)エリアがあると、移住者の人もなじみやすいのかもしれない。
- ・こういった機会を持つことはなかなかないので、よりこれからもこのようなワークショップに参加してゆきたいと思います。

(森下航平／京都大学総合人間学部1年生)

- 地域で生きることのリアル
- 地域への思い
- 地域を熱く語る若者

(脇田佳奈／京都産業大学現代社会学部1年生)

- 相手のことを知ろうとして、理解することが大切
- 住んでいるところだけがふるさとではない
- ふるさととはあったかい

5.関係人口アンケート調査

(高校生・保護者・卒業生向けアンケート調査 主担当:江上直樹)
(観光客向けアンケート調査 主担当:鄭年皓)

福知山公立大学 江上直樹

- ① 京都府立の高校 高校3年生
- ② ①の保護者
- ③ 兵庫県立および私立の高校 高校3年生
- ④ ③の保護者
- ⑤ 福知山市内の高校の卒業生（10・20年目）

- ⑥ 福知山市・丹波市・朝来市の観光客

- ① 高校3年生および保護者対象のアンケート
- ② 高校の卒業生対象のアンケート
- ③ 観光客対象のアンケート

- 本日の報告は、**中間的な報告**である。
- より精緻なデータクリーニングや分析を進めることで、**最終報告書と本日の報告内容について、その内容が異なる場合がある。**

① 高校3年生および保護者対象のアンケート

【配布・回収方法】

- 7月10日に協力高校へ調査票を持ち込み
- 各高校ごとに実施しやすい方法で配布
 - 高校生にはホームルームで配布し、教室で回答・回収
 - 保護者には、高校生が調査票を家に持ち帰り、各家庭にて回答し、同封の返信用封筒で回収
- 9月に回収率の低かった高校へ実施状況の確認を行い、アンケート実施の再依頼

※同一家庭の高校生・保護者には、
同じ番号を付与した調査票を配布した

【配布・回収数 ※2019/12/27時点】

- 高校生

配布数1752 回収数1394（回収率79.6%）

- 保護者

配布数1752 回収数333（回収率19.0%）

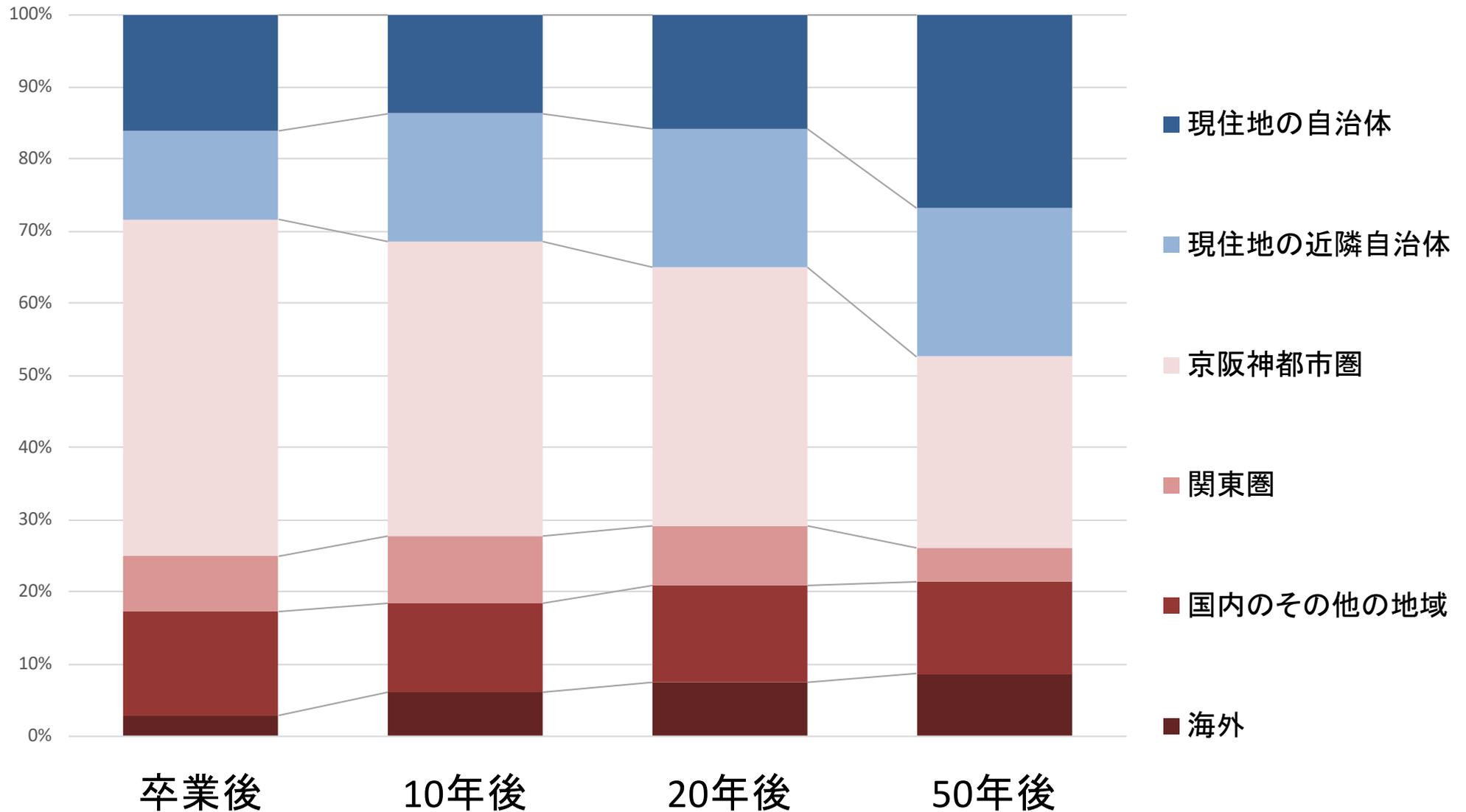
主な調査結果（高校生・保護者）

〇〇年後に、特にどの地域に住みたいですか？（高校生）

| | 卒業後 | 10年後 | 20年後 | 50年後 |
|-----------|------|------|------|------|
| 現住地の自治体 | 207 | 172 | 199 | 335 |
| 現住地の近隣自治体 | 155 | 222 | 238 | 258 |
| 京阪神都市圏 | 597 | 512 | 449 | 331 |
| 関東圏 | 98 | 119 | 103 | 59 |
| 国内のその他の地域 | 184 | 153 | 168 | 159 |
| 海外 | 37 | 78 | 94 | 109 |
| その他 | 33 | 48 | 50 | 52 |
| 無回答 | 79 | 86 | 90 | 88 |
| 無効票 | 4 | 4 | 3 | 3 |
| 合計 | 1394 | 1394 | 1394 | 1394 |

主な調査結果（高校生・保護者）

〇〇年後に、特にどの地域に住みたいですか？（高校生）



主な調査結果（高校生・保護者）

10年後に、特にどの地域に住みたいですか？

- 1 { 現住地の自治体
現住地の近隣自治体

- 0 { 京阪神都市圏
関東圏
国内のその他の地域
海外
その他

ロジスティック回帰分析

- ①あなたの保護者と、今後の進路についてどの程度話していますか
- ②あなたの保護者は、将来あなたに地元に戻ってきて(残ってほしい)と考えていると思いますか
- ③現在通っている学校の先生と今後の進路についてどの程度話していますか
- ④安定した就職先に勤めたいと思う
- ⑤新しいことに挑戦できる就職先に勤めたいと思う
- ⑥自身の能力を活かせる就職先に勤めたいと思う
- ⑦勤め人よりも自営業のような形で働きたいと思う
- ⑧専業主夫・専業主婦として家庭を支えたいと思う
- ⑨いま住んでいるまちに魅力を感じていますか
- ⑩いま住んでいるまちが他の人に住むようにお勧めできるところだと思いますか
- ⑪いま住んでいるまちが他の人に観光をお勧めできるところだと思いますか
- ⑫今住んでいるまちに満足していますか
- ⑬今住んでいるまちのお祭りや公民館活動などに参加しますか
- ⑭これまで、今住んでいるまちの歴史や文化について学習する機会がありましたか
- ⑮今住んでいるまちの就職先についてどのような職種や数があるか知っていますか
- ⑯今住んでいるまちで、あなたの希望する職業に就くことは可能だと思いますか

主な調査結果（高校生・保護者）

ロジスティック回帰分析の結果

※BellCurve社の「エクセル統計」を用いて実施

※変数の選択については変数増減法を用い、投入規準P値および除去基準P値については0.2とした

| 回帰式の精度 | | | | | |
|-----------|--------|---------------|----------------|--------|--------|
| AIC | R2乗 | Cox-Snell R2乗 | Nagelkerke R2乗 | 相関係数 | 誤判別率 |
| 1297.3350 | 0.1628 | 0.1790 | 0.2549 | 0.4332 | 26.09% |

| 回帰式の有意性 | | | |
|---------|----------|-----|-----------|
| | 尤度比 | 自由度 | P 値 |
| ステップ8 | 4.3461 | 1 | 0.0371 |
| モデル | 248.6922 | 8 | P < 0.001 |

| 変 数 | 偏回帰係数 | 標準誤差 | 標準偏回帰係数 | 偏回帰係数の95% 信頼区間 | | オッズ比 | オッズ比の95% 信頼区間 | | 偏回帰係数の有意性検定 | | |
|----------------|---------|--------|---------|----------------|---------|--------|---------------|--------|-------------|-----|--------------|
| | | | | 下限値 | 上限値 | | 下限値 | 上限値 | Wald | 自由度 | P 値 |
| ② 保護者の希望 | 0.4220 | 0.0542 | 0.5998 | 0.3157 | 0.5283 | 1.5250 | 1.3712 | 1.6960 | 60.5468 | 1 | P < 0.001 ** |
| ③ 教員との会話 | -0.1364 | 0.0656 | -0.1624 | -0.2649 | -0.0078 | 0.8725 | 0.7673 | 0.9922 | 4.3249 | 1 | 0.0376 * |
| ⑤ 挑戦できる就職先 | -0.1759 | 0.0710 | -0.2166 | -0.3150 | -0.0367 | 0.8387 | 0.7298 | 0.9640 | 6.1348 | 1 | 0.0133 * |
| ⑥ 能力を活かせる就職先 | -0.1383 | 0.0813 | -0.1450 | -0.2978 | 0.0211 | 0.8708 | 0.7425 | 1.0213 | 2.8935 | 1 | 0.0889 |
| ⑨ 地元の魅力 | 0.2998 | 0.0635 | 0.4169 | 0.1753 | 0.4242 | 1.3496 | 1.1916 | 1.5284 | 22.2860 | 1 | P < 0.001 ** |
| ⑭ 地元についての学習機会 | -0.1765 | 0.0616 | -0.2426 | -0.2973 | -0.0558 | 0.8382 | 0.7428 | 0.9457 | 8.2141 | 1 | 0.0042 ** |
| ⑮ 地元の就職についての知識 | 0.2383 | 0.0617 | 0.3011 | 0.1174 | 0.3591 | 1.2691 | 1.1246 | 1.4321 | 14.9265 | 1 | P < 0.001 ** |
| ⑯ 地元の希望職業の有無 | 0.3010 | 0.0475 | 0.4931 | 0.2080 | 0.3941 | 1.3513 | 1.2312 | 1.4831 | 40.1961 | 1 | P < 0.001 ** |
| 定数項 | -2.5212 | 0.4097 | | -3.3242 | -1.7183 | 0.0804 | 0.0360 | 0.1794 | 37.8731 | 1 | P < 0.001 ** |

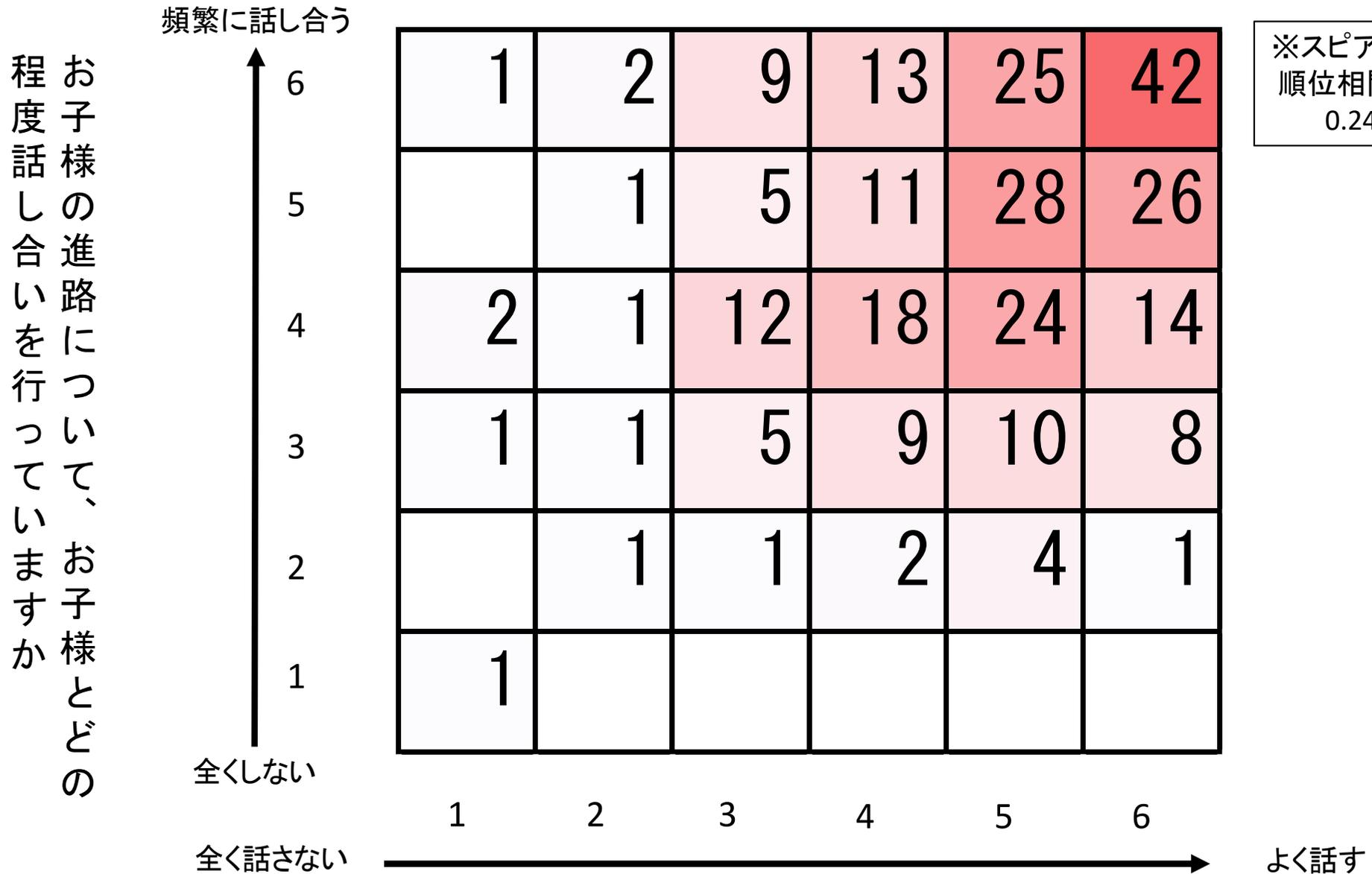
* : P < 0.05 ** : P < 0.01

主な調査結果（高校生・保護者）

| | 標準偏回帰係数 | オッズ比 |
|--|---------|--------|
| ②あなたの保護者は、将来あなたに地元に戻ってきて（残ってほしい）と考えていると思いますか | 0.5998 | 1.5250 |
| ⑩今住んでいるまちで、あなたの希望する職業に就くことは可能だと思いますか | 0.4931 | 1.3513 |
| ⑨いま住んでいるまちに魅力を感じていますか | 0.4169 | 1.3496 |
| ⑮今住んでいるまちの就職先についてどのような職種や数があるか知っていますか | 0.3011 | 1.2691 |
| ⑥自身の能力を活かせる就職先に勤めたいと思う | -0.1450 | 0.8708 |
| ③現在通っている学校の先生と今後の進路についてどの程度話していますか | -0.1624 | 0.8725 |
| ⑤新しいことに挑戦できる就職先に勤めたいと思う | -0.2166 | 0.8387 |
| ⑭これまで、今住んでいるまちの歴史や文化について学習する機会がありましたか | -0.2426 | 0.8382 |

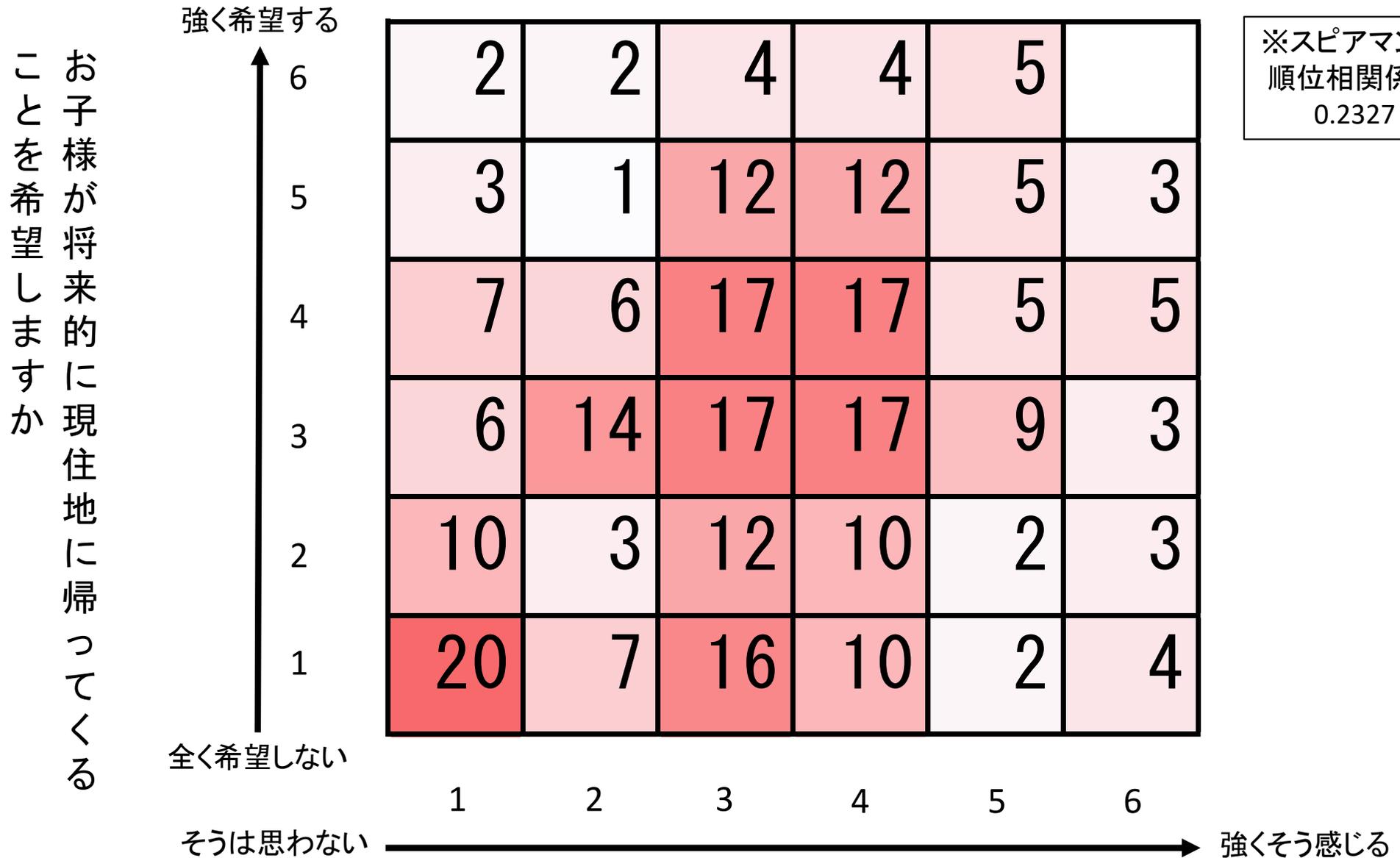
- 地元に住みたいと思うかどうかについては「保護者がどう考えていると思うか」という要素が最も影響力が強い
- 「地元の就職環境についての知識がある」という人ほど地元に住みたいと思う傾向がある
- 「自分の能力を活かせる職場で働きたい」「新しいことに挑戦できる職場で働きたい」という人ほど地元外に住みたいと思う傾向にある
- 「地元について学ぶ機会が多い」という人ほど地元外に住みたいと思う傾向にある

主な調査結果（高校生・保護者）



あなたは、あなたの保護者と、今後の進路についてどの程度話していますか

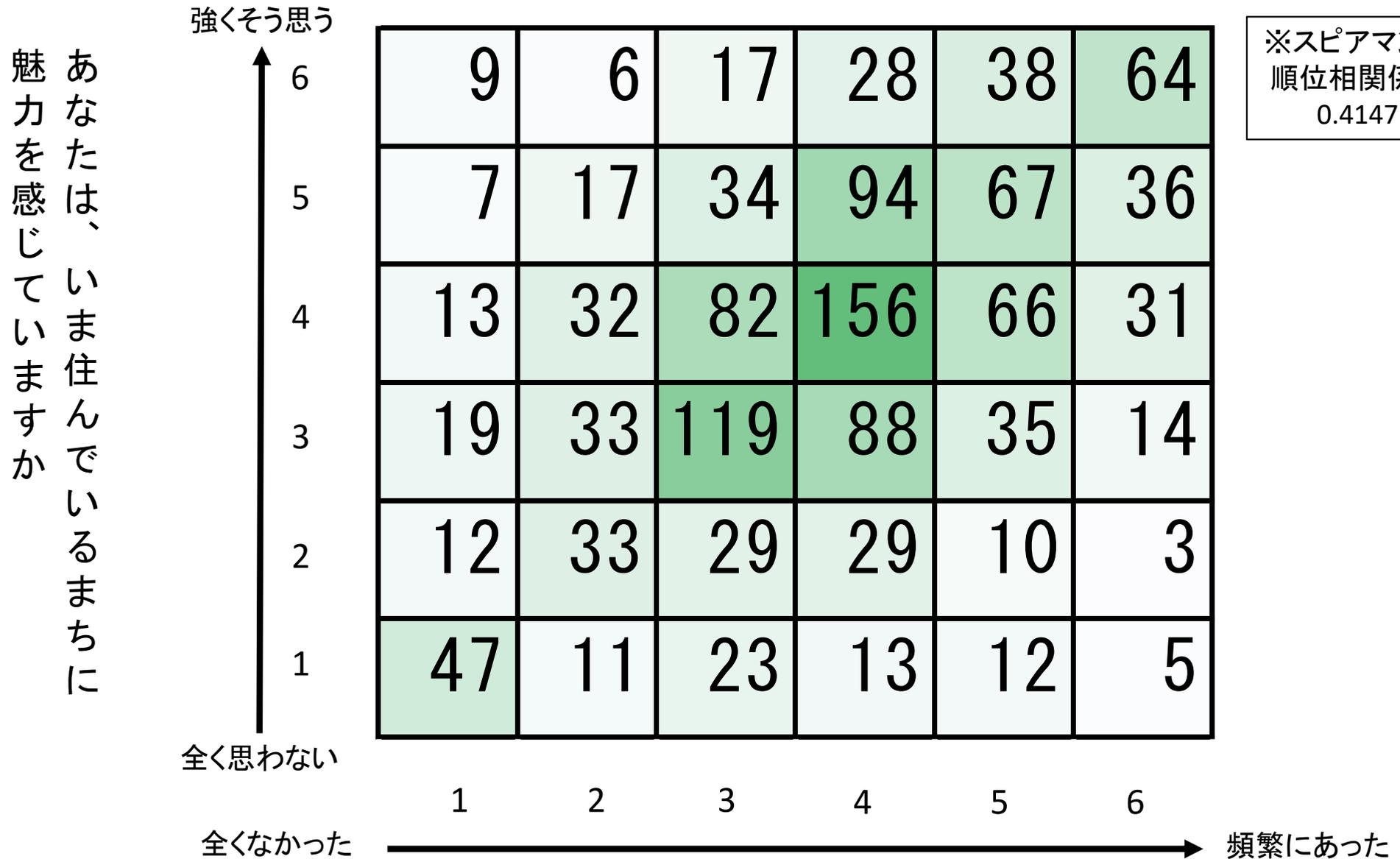
主な調査結果（高校生・保護者）



※スピアマンの
順位相関係数
0.2327

あなたの保護者は、将来あなたに地元に戻ってきてほしいと考えていると思いますか

主な調査結果（高校生・保護者）



※スピアマンの
順位相関係数
0.4147

これまで、今住んでいるまちの歴史や文化について
学習する機会がありましたか

- 進路について、親子間の相談頻度は比較的多い
- 「将来的に地元に戻りたいか」といった長期的なキャリアに関する視点については、親子間で認識が異なる場合も少なくない
⇒ 地元地域に関する考え方や、
長期的なキャリアの考え方について
親子間で共有する機会を提供する必要性
- 地域学習の機会が多い人ほど、基本的には地域に魅力を感じている傾向
- 地域学習の頻度が多くても魅力を感じていない層も少なくない
⇒ 学習プログラム内容の改善の必要性
（魅力の再発見、キャリアとのつながり）

② 高校の卒業生対象のアンケート

【配布・回収方法】

- 調査協力校 3校
- 調査協力校の卒業生（卒業後10年目、20年目）を対象に調査票を郵送にて配布
 - うち1校は、高校側から発送
 - それ以外の2校は、同窓会名簿をもとに大学にて郵送先リストを作成し、大学から発送
- 配布時に同封した返信用封筒を用いて、郵送にて回収
- 12月下旬に発送し、1月下旬を締切とした

【配布・回収数】

※回収および集計作業中

③ 観光客対象のアンケート

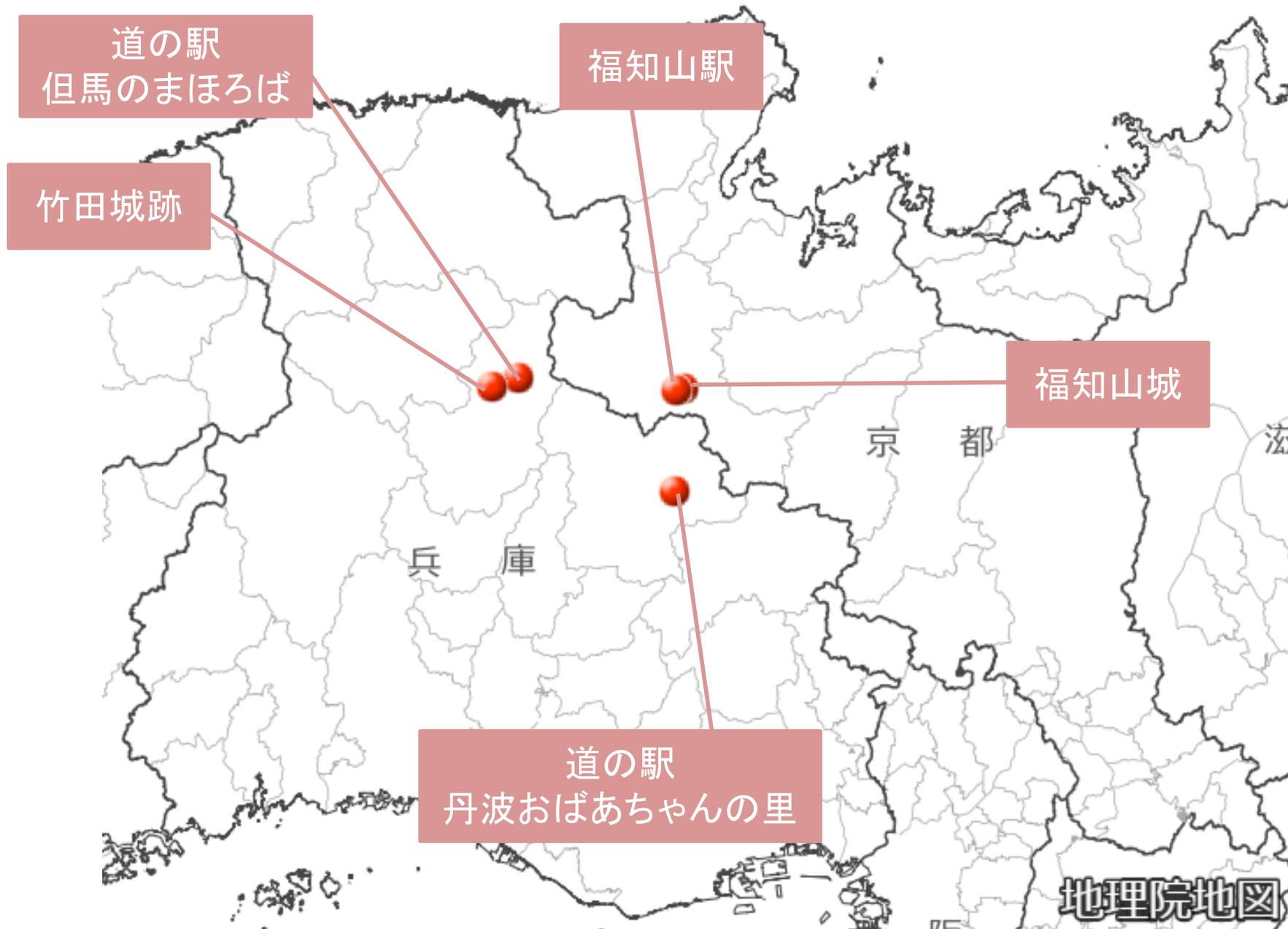
【配布・回収方法】

- 各調査場所において、調査員が手渡しにて直接配布
- 調査票には返信用封筒を同封し、回収については後日郵送にて実施

調査方法(観光客)

| 配布場所 | 日程 | 配布数 | 回収数 | 回収率 |
|-------------------|--------|-----|-----|-------|
| 道の駅 丹波おばあちゃんの里 | 11月23日 | 200 | 48 | 24.0% |
| 道の駅 但馬のまほろば | 11月23日 | 200 | 66 | 33.0% |
| 竹田城跡 | 11月23日 | 200 | 38 | 19.0% |
| | 11月24日 | 195 | 36 | 18.5% |
| 福知山駅 | 11月24日 | 100 | 19 | 19.0% |
| 福知山城 | 11月24日 | 100 | 37 | 37.0% |
| 合計 | | 995 | 244 | 24.5% |

調査方法(観光客)



この地域にまた旅行に
来たいと思いますか

1 { 大いにそう思う
そう思う

0 { そう思わない
全くそう思わない



今回のご来訪について
どの程度満足されたでしょうか

- ①観光・来訪の目的について
- ②目的地の施設
- ③目的地でのサービスや接客態度
- ④宿泊施設
- ⑤地域の雰囲気
- ⑥地域住民との会話・交流
- ⑦現地で食べたもの
- ⑧現地で購入したもの

1 { 大いに満足
満足

0 { 満足しなかった
全く満足しなかった

主な調査結果（観光客）

「Q12 この地域にまた旅行に来たいと思いますか」との関係性

| 項目 | 相関係数 |
|-----------------|-------|
| ⑥地域住民との会話・交流 | 0.391 |
| ⑦現地で食べたもの | 0.368 |
| ⑤地域の雰囲気 | 0.294 |
| ③目的地でのサービスや接客態度 | 0.208 |
| ②目的地の施設 | 0.185 |
| ④宿泊施設 | 0.173 |
| ①観光・来訪の目的について | 0.128 |
| ⑧現地で購入したもの | 0.105 |

この地域にまた旅行に 来たいと思いますか

1 { 大いにそう思う
そう思う

0 { そう思わない
全くそう思わない



来訪された地域について 感想をお聞きします

- ①この地域についてもっと知りたい
- ②この地域の住民に親しみを感じる
- ③この地域を盛り上げる何か（ふるさと納税ボランティア等）があれば応援したい
- ④この地域は自分にとって大事な場所だと思う
- ⑤この地域に住んでも良いかもしれない

1 { 大いにそう思う
そう思う

0 { そう思わない
全くそう思わない

主な調査結果（観光客）

「Q12 この地域にまた旅行に来たいと思いますか」との関係性

| 項目 | 相関係数 |
|---------------------|--------------|
| ②この地域の住民に親しみを感じる | 0.481 |
| ④この地域は自分にとって大事な場所だと | 0.361 |
| ①この地域についてもっと知りたい | 0.342 |
| ③この地域を盛り上げる何か（ふるさと納 | 0.201 |
| ⑤この地域に住んでも良いかもしれない | 0.062 |

この地域にまた旅行に
来たいと思いますか

1 { 大いにそう思う
そう思う

0 { そう思わない
全くそう思わない



帰宅後してみたいと思うこと(もの)
がありますか

- ①この地域をもっと調べてみたい
- ②この地域の情報や知ったことをSNSで発信・共有する
- ③この地域について友人・知人に話す
- ④この地域で食べた・買ったものを取り寄せる

1 { 大いにそう思う
そう思う

0 { そう思わない
全くそう思わない

主な調査結果（観光客）

「Q12 この地域にまた旅行に来たいと思いますか」との関係性

| 項目 | 相関係数 |
|----------------------------|-------|
| ①この地域をもっと調べてみたい | 0.191 |
| ④この地域で食べた・買ったものを取り寄せる | 0.136 |
| ②この地域の情報や知ったことをSNSで発信・共有する | 0.130 |
| ③この地域について友人・知人に話す | 0.072 |

- 多くの場面で「地域の雰囲気」と「地域住民との会話・交流」が、他の項目と高い関連性を有する

⇒「内発的かつ独特な地域場創り」

例：地域資源の開発

地域ビジネス・モデルの創造

一体感を高める地域ムーブメント 等

「地域内外部との積極的なコミュニケーション」

これらが「関係人口」の創出と維持に大きな役割を演じるのではないか